



新規協力会員さんより

上高 恭子

主人のケアマネジャーとして携わって下さった方からの声掛けで、私の好きな「あじさい」の季節6月から初めてヘルパーとしてスタートさせて頂きました。

この年齢から果たして大丈夫かな？できるかな？と大きな不安を抱えながら・・・。

最初は先輩ヘルパーさんに同行して。

その時に、先輩の方が利用者さんと「笑顔」で接しているのをヒントに私も頑張ってみようと思えました。

そして、主人の介護中に感じた事で主人の体が不自由になり、人の手を借りなければ出来なくなった時の「辛さ」「悔しさ」「情けなさ」の主人の表情を見た時、一緒になって「寄り添う心」の大切さを痛感しました。

主人からは、「ありがとう」「すまんのう」の言葉も増えてきて、主人が笑顔になると、私の心も元気になりました。

介護で一番大切な、「寄り添う心」を、主人から学び、この経験を少しでも役立てて先輩の皆さまに教えを頂きながら活動できればと思っております。

どうぞよろしくお願ひします。